

1、物忘れ相談連絡シートの趣旨

尊厳をもって最期まで自分らしくありたいと、誰もが望むことですが、いま深刻な問題になっているのが認知症です。

認知症は誰でもなりうる病気であり、認知症と思われる症状でも治る病気もあります。また、早期に治療を始めることで進行を遅らせ、元気である時間を少しでも長く過ごすことが出来ます。そのために早期発見・早期治療につなげ、日常の状態を伝えることにより診療をスムーズに受けることが出来ます。

2、物忘れ相談連絡シートの利用目的

認知症になっても住み慣れた地域で安心して過ごして頂くために、ご本人や家族等が物忘れの相談をするためのツールです。

3、物忘れ相談の連絡シートの利用方法

- (ア) 本人情報、認知症の症状で特に困っていることを記載
- (イ) 現在飲んでいる薬の情報を記入するか、添付する。
- (ウ) 症状を4つの分類に分けた項目を確認してチェックをする。
- (エ) 症状を3つの分類に分けた項目を確認してチェックをし、右のスペースに左記以外の症状を記載する。
- (オ) その他、相談したいことがある場合は、資料や相談内容を添付する。